

# たの①に想 なへ介護又詩

テーマ

## 【夜勤】

### 夜勤中 僕のカッププラすする婆

●選者・今月のテーマに寄せて

老人ホームで夜勤していたとき、夜中に婆さんが這い出してきてトイレに行き、その後も眠れなさそうだったので、僕のカッププラーメンを分けてあげました。そして、「こんな美味しい物初めて食べた」と喜んで、正座して手を合わせて僕のこととを拝んでいました(笑)。お腹が満たされたら「もう寝ます」と。真夜中のカッププラーメンは2人だけのナイショ。

【夜勤】 小林敏志選

まよう晩は あんせんかいな 待つとった

—— 微女 (70代・看護師)

【夜勤】 小林敏志選

今宵また 各地で夜勤 ご同輩

—— おちよっ介 (弱冠(若十) 50代・介護職)

【夜勤】 小林敏志選

夜勤明け マスクがなんか ウンコ臭い

—— おちよっ介 (弱冠(若十) 50代・介護職)

#### 選者評

夜勤入りで出勤した介護職にこれ言えるお年寄りが入居のプロですね。これさえ言えば勝ちです。緊張感ある介護職をリラックスさせ、お年寄りにも優しくなります。僕も入所したら使おう。



#### 選者評

夜勤の孤独感が妙に好きで妙につらい。そんなとき、各地で同じ夜に介護してる介護職を想うとなんか頑張れる。運命共同体みたいな感覚なのかなあ。夜は永遠のように感じるのに早朝はなぜか時間がすぎるの早い。



#### 選者評

わかるー。鼻に臭いがついてるんだらうねえ。マスクは新しいのに替えるはずなのに、家着く前とかクンクン臭いを嗅いじゃう。



「フリー部門」小林敏志選



洗の場は 余計なことを

考えず

—— 微女 (70代・看護師)

鬼が抜け 人へと返る 夜勤明け

—— 大西三等歌 (50代・介護職)

言うように 帰った寮に 猫が待つ

—— つぶあん (70代・元介護職)

今も心が痛む つつげんどんになつた朝

—— つぶあん (70代・元介護職)

夜勤明け 晴れ着姿が まぶしくて

—— 微女 (70代・看護師)

除夜の鐘 今年も入居者と 一緒に

—— 微女 (70代・看護師)

今もなお 夜勤入りに遅れた 悪夢をみる

—— 微女 (70代・看護師)

夜勤中 ラジオからひっそり 藤圭子

—— おちよつ介 (弱冠(若年) 50代・介護職)

気だるさと 夜勤の朝の 満足感

—— おちよつ介 (弱冠(若年) 50代・介護職)

夜勤者の 夜食につられて 集まつて

—— 藤脇聡 (40代・医師)

夜勤入り スタッフ出勤 ババ出勤

—— 藤脇聡 (40代・医師)

夜勤明け 元気な顔で 合対面

—— つやひめ (40代・介護職)

選者評

入浴介助ってお年寄りとマンツーマンで過ごせる、  
とって大切な時間です。お年寄りも大事にして貰  
えてると感じてナイショの話をしてくれる場合  
も。今ここを一緒に共有するなら入浴ケアが一番ですね。はい  
こんちよスタッフも入浴業務好きな人多いです。



いつだって 戻るところは 今の自分

—— 大西三等歌 (50代・介護職)

時間あり 過ぎゆく日々に ボケになり

—— ライラック (60代・介護職)

マスクしても ばばアのしゃんべい 阻止できず

—— ライラック (60代・介護職)

米寿にと 花束もらつても 食べれへん

—— ライラック (60代・介護職)

聴く力 たっぷりあるのに 耳垢が

—— 微女 (70代・看護師)

服んだかな 服んだよきつと 服んだはず

—— 微女 (70代・看護師)

ケア現場 ヒツジ男に オオカミ女

—— でいどりいむ (当年(十年)とって50代・介護職)

女性への 幻想はほぼ 消えました!?

—— でいどりいむ (当年(十年)とって50代・介護職)

夫(つま) 選び ケア男子つて 当たりかも!

—— でいどりいむ (当年(十年)とって50代・介護職)

面会を 止めて百害 一利なし

—— 藤脇聡 (40代・医師)

草やらに 白粉花が 凜と咲く

—— つやひめ (40代・介護職)

いわし雲 大きくのびて 秋空に

—— つやひめ (40代・介護職)

小林さんには投稿者のお名前を伏せて  
選考していただいています。(編集部)